



碧南ロータリークラブ週報

第3128回例会 令和7年5月21日(水)

- 会長 鈴木 泰博
- 幹事 大竹 密貴
- 会場監督(SAA) 長田 康弘

2024-2025 年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 事務局 碧南商工会議所内
TEL<0566>41-1100
ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>
E-mail: info@hekinan-rc.jp
- 例会場 碧南商工会議所ホール
〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90
FAX<0566>48-1100



- 会報委員 牧野勝俊・杉浦邦彦・岡本耕也

●斉 唱

ロータリーソング「我等の生業」

●本日のお弁当

大正館

●本日のお客様

地区 2025-26 年度 R Y L A 委員会 委員長 加藤健一様 (名古屋東山 R C)

会 長 挨 拶

本日も例会へのご出席ありがとうございます。

5月10日、11日にロータリーフードフェスティバルが行われました。私は5月11日に妻に頼み込んで同行してもらい、食事をしてまいりました。この日は天気も良く、人もたくさんおりまして、お酒を飲みながら食事をしていたんですが、ああいうイベントでの料理や飲み物は値段が割高に感じられまして、十分にお腹がいっぱいにならずにお酒が中心になってしまいましたが、皆さん楽しんでおられました。



鈴木泰博会長

来年のロータリーフードフェスティバルは行わないという話は聞いております。再来年については復活するというような噂もありますけど、まだはっきりしていないようです。ああいった形でロータリーの名前を皆さんに知っていただくというのは非常に大切だと思いますので、また復活していただければと思っております。その時には多くの方に参加していただきたいと思います。

それと少し時間が経ってしまったんですが、4月17日、18日に商工会議所の関係もありまして、長田さん、木村さんと一緒に大阪・関西万博へ行ってまいりました。パビリオンとして

は「未来の都市」、「大阪ヘルスケア」、「PASONA NATUREVERSE」の3つを予約してくれてありまして、あとの空いた時間は自由ということでした。

非常に混雑しておりまして、バスを降りたところから西口の入り口まで約20分かかりました。会場内の大屋根リングの外周は約2km、直線でも700～800mありまして、端から端まで歩いているだけで非常に疲れてしまいました。会場内ではビールとソーセージをいただいた程度で終わってしまいましたけど、面白いところはたくさんありました。

特に大阪ヘルスケアでは、25年後の自分の姿をシミュレーションする体験がありまして、私もやってみたんですけど、今の状態でこの髪の毛なのに25年後はフサフサで後ろで縛っているような写真が出てきまして、「大丈夫かなあ。」と思いましたが、考え方によっては25年後は髪も増やしてもらえ、体も維持してもらえという形で受け止めました。また、そこにはiPS細胞に関する展示もありまして、非常に面白かったです。

もう1つ、PASONA NATUREVERSEは鉄腕アトムが上に乗ったアンモナイトの形をしたパビリオンで、地球の誕生から現在までの歴史を映像で辿るような内容でした。非常に面白かったんですが、時間がなかったのでさっと過ぎてしまいました。そこで凄く目についたのが「4億年前の七色に輝くアンモナイト」で、非常に高価なものだということを言われていましたが、本当に綺麗でした。あと、自分が細菌ぐらいのサイズになって世の中を見るという体験もありました。

万博の評判はあんまり良くないですけど、行ってみると楽しいことがいっぱいありますので、是非、皆さんもお出掛けしていただければと思います。ただ、会場は日陰が非常に少なく、これから夏場にかけては大変暑くなりますので、暑さ対策をしていただいて、できれば夕方から夜に見に行かれると良いかなと思います。パビリオンへの入場は予約制となっていますので、事前に予約をして、多く見ていただければと思います。

本日は後ほど、地区2025-26年度RYLA委員長の加藤様に卓話をさせていただきます。よろしくお願い致します。

幹 事 報 告

幹事報告をさせていただきます。

- ・ 第11回理事会報告につきましては、幹事報告書の通りでございます。
- ・ 先週の理事会の後に緑の募金運動の協力要請がございましたので、書面理事会を開催致しまして、承認していただきました。後ほど、募金箱を回させていただきますので、ご協力をよろしくお願い致します。
- ・ 5月28日（水）の例会は17時30分からになりますので、よろしくお願い致します。



大竹密貴幹事

委員会報告

<出席奨励ニコボックス委員会>

総会員数 61 名（内出席免除者 14 名の内出席者 9 名）出席者 47 名	
出席対象者 47/56 名	出席率 83.93%
欠席者 14 名（病欠者 0 名）	

<ニコボックス>

地区 2025-26 年度 RYLA 委員会 委員長 加藤健一様

本日は卓話よろしくお願い致します。

鈴木 泰博君 先日、木村様にお世話になりました。

榊原 健君 先週、ロータリー財団の協議会の報告時のニコボックスへの寄付を忘れていました。1 週遅れで申しわけありません。

杉浦 保子君 本日の卓話の講師、加藤健一様を紹介致します。

明日 22 日（木）「NHK まるっと！」18:10~19:00 東海グルメ紀行で、大正館の「しらす丼」の紹介がありますよ。ぜひご覧下さい。

縦山 朋久君 NHK 名古屋、今週は碧南市ウィークということで、明日夕方 18:10 「まるっと」という番組が当社にも取材に来る予定です。都合の合う方はご覧下さい。

クラブフォーラム

「地区 RYLA セミナーについて」

地区 2025-26 年度 RYLA 委員会 委員長 加藤健一氏
（名古屋東山 RC）



加藤健一様

皆さん、こんにちは。5 月も終わりに近づき、本年度も残すところわずかとなりました。

本年度の RYLA セミナーは 2025 年 3 月 30 日、31 日の 2 日間、豊田市福祉センターで行われました。碧南 RC さんからも 25 歳の社会人の方を 1 名ご推薦いただきまして、誠にありがとうございました。詳細な結果は確認できておりませんが、今年は 97 名の申込みをいただきまして、年々参加者が増加しております。

私はクラブに入会して 7 年目、RYLA 委員としては 5 年になります。入会当初、先輩から「青年会議所をやっていたなら、青少年へ行ってこい。」と言われ、半ば勢いで担当することになりました。当時はコロナ禍で事業の中止やオンライン開催となりまして、思うように活

動できませんでしたが、来年度から正式に委員長を拝命することになりました。RIの方針により委員長の任期は3年とされておりますので、できる限り精一杯努めてまいります。

私はいつも会場に来て例会回数を見まして、3000回を超えているクラブは大体50年を超えていると思うんですけど、碧南RCさんは66年という長い歴史をお持ちで、愛知県内でも16番目に設立されたクラブと伺っております。このような由緒あるクラブでお話しさせていただきますこと、大変光栄に存じます。

「RYLA」とは「Rotary Youth Leadership Awards」の略称で、14歳から30歳までの若者を対象とした短期集中型のリーダーシップ研修プログラムです。RIが推進しておりまして、世界中で実施されております。愛知では今回で通算34回目の開催となりました。

本来は2泊3日での実施が推奨されておりますが、愛知では現在1泊2日で開催しております。これまで山間部の簡素な宿泊施設で開催しておりましたが、あまりにも苦情が多くて、今年は豊田市のホテルに変更致しました。その結果、ロータリアンの参加者も大幅に増えまして、非常に盛況に終えることができました。

セミナーでは、若者たちがロータリーパパ、ロータリーママと呼ばれるロータリアンと共に過ごし、リーダーシップについて学びます。現在はYouTube世代の若者が多く、普段大人と接する機会が少ないため、彼らにとってロータリアンとの交流は非常に貴重な体験となっております。

受講生からは「どうしたらお金持ちになれますか?」「経営者になるにはどうすればいいですか?」といった率直な質問が数多く寄せられます。今年は中学生、高校生、社会人と幅広い年齢層の受講生が参加し、古着のリメイク販売などのワークショップも実施致しました。優秀なチームには表彰も行いまして、参加者は大変な達成感を持って帰っていきました。

セミナーの特徴の1つとして、卒業生による「RYLA学友会」が組織されていることが挙げられます。学友会メンバーが主体となってセミナーを運営しまして、ロータリアンはサポート役に徹するという形をとっております。これは全国的に見ても珍しい取り組みで、他地区からも注目されております。

実際に学友会出身者がロータリアンとなりまして、クラブ会長を2年連続で務めた例もございます。愛知Eクラブの山下さんという方ですが、このように若者たちが将来的にロータリー活動に参加してくれることは、大変意義深いことだと考えております。

ロータリーの青少年奉仕事業には、インターアクト、ローターアクト、RYLA、交換留学の4つの委員会がありまして、現在は連携を強化して青少年育成事業として一体化を図っております。

交換留学生も多数RYLAセミナーに参加しておりまして、言葉の壁を越えて日本の若者たちと交流を深めております。最初はコミュニケーションに苦労しますが、帰る頃には凄く仲良くなっている様子を見ると、このプログラムの価値を実感致します。

私がロータリーに入会した当初は、奉仕活動の意味がよく理解できませんでした。しかし、RYLAセミナーに関わる中で、若者たちから「おじさん、ありがとう。」「お金持ちになったら何かおごりに来るよ。」と言ってもらえることが何よりの報酬だと感じるようになりました。

ロータリーは過去を語る団体ではなく、未来を語る団体だと先輩から教わりました。この

子どもたちが将来日本を支えてくれる人材となることを信じて、これからも種をまき続けていきたいと思ひます。

次回の第 35 回 RYLA セミナーは、2026 年 3 月 20 日、21 日に開催予定です。是非、碧南 RC さんからも多くの参加者をご推薦いただければと思ひます。

本日は歴史ある碧南 RC さんで卓話をさせていただきました、本当にありがとうございました。

次回例会案内

令和 7 年 6 月 4 日（水）

クラブフォーラム「碧南ご当地シンガーソングライター」

シンガーソングライター 永坂秀樹氏